



学校だより

令和5年6月30日

No. 4

7月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

目標に向かうよさ

副校長 永島 裕美

篠原西小学校のシンボルでもある校庭のポプラの木が、降り注ぐ太陽の日差しを浴びて一層たくましく感じられる季節になりました。

あいさつが遅くなりましたが、今年度着任した永島^{えいしま} 裕美^{ひろみ}と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の私の目標は、「子どもたちに、名前を呼びながらあいさつができるようになる」です。そのため、着任式では「みなさんのお名前を覚えていので教えてくださいね。」と話しました。現時点では道半ばですので、今後も継続して目標に向かって取り組んでいきたいと思っています。



校内を回ると、「こんな〇年生になりたい」や「こんな学年・クラスにしたい」という掲示物を多く見かけます。現状をしっかりとらえて課題を見出し、自分や自分たちが目指す姿を思い描いたことが伺えます。

そして、目指す姿からできた学年や学級の目標も掲示され始めています。今は、みんなの思いが一つになって目標が決まったことや掲示物が完成したことへの喜びが大きい頃かもしれません。その喜びを味わった後は、次のステップです。これからは、日々の生活や様々な活動を通して、自分たちが目指している姿に近づいていくことへの喜びを味わってほしいと願っています。

なりたい自分やなりたい集団になるためには、目標に向かって今の自分にできることを考えて実践したり、よりよいものにしていこうと積極的に関わったりすることが大切です。そして、時々振り返り、どこまでできたか、またはなぜできなかったかを確認し、目標を見直して実行に移すことを繰り返していくことが必要なときもあります。そのため、目標に向かって行動することは、簡単にできることではないかもしれません。しかし、だからこそ、それを乗り越えた後の喜びは大きなものになります。また、その過程で育まれる自己を調整し、粘り強く取り組む態度は、大きな成長につながるものです。

子どもたちが喜びを味わい、成長することができるよう応援し、見守っていきたいと思います。